

科目		動物臨床看護学総論		
担当講師 池上美紀				
実務経験有 統一認定動物看護師、専門学校講師				
開講年次	授業形態	選択/必修	授業時間	
動物看護、動物管理学科 2年次後期	講義	必修	30	
<p>授業目標</p> <p>動物看護の一連のプロセスを学び、事例ごとの個別性に重きを置いた動物看護の基本的な考え方を修得する。</p> <p>授業概要</p> <p>動物看護学で学習した動物看護過程の展開の復讐と更なる展開</p> <p>動物看護記録の作成について理解する</p>				
<p>成績評価の方法</p> <p>評価の基準は筆記試験による。また本科目受験には出席率が3分の2以上であることが必要。試験は80～100点がA評価、70～79がB評価、60～69までをC評価とし、60点未満は再試とする。再試においては80点以上を合格とし評価はCとなる。</p>				
<p>教材</p> <p>動物看護学の基礎、動物看護の実践（ファームプレス）、動物看護実習テキスト（インターズー）</p>				
<p>授業計画 毎週火曜日 4限目 15:00～16:30</p>				
1	動物看護の目的や意義、方法の理解を再確認する。			
2	動物看護過程の各ステップについて理解を深める。			
3	事例を用いて、各ステップについて整理と解釈をし、展開について議論をする。			
4	動物看護過程の展開を実施し評価について理解する。			
5	動物看護記録の作成の目的、書式、事例に応じた作成法について学ぶ。			
6	動物看護業務における自己管理防止システムについて理解する。			
7	若齢動物の看護について理解する。			
8	高齢動物看護の特徴について理解する。			
9	ターミナルケアの目的と意義について理解する。			
10	QOLやホスピス、緩和ケアについて理解する。			
11	指導した動物への対応、エンゼルケアについて理解する。			
12	動物と死別した人の悲嘆を考える。悲嘆の5つの過程について			
13	まとめ、確認テスト			
14	まとめ			